

第51巻 第1号 予告

特集：合同臨地訓練（案）

- | | |
|----------------|----------------|
| 1. 巻頭言 | 西田 |
| 2. 合臨の過去・現在・未来 | 畑 |
| 3. 最近の合臨報告書より | 鈴木, 岩永, 西田, 曾根 |
| 4. ケニア編 | 尾崎米厚 |
| 5. 資料編 | 武村, 曾根 |

編集後記

今日から図書館の引越しが始まったようだ。図書館の引越しは面白そうだ。いろいろ珍しい本にお目にかかるかもしれない。昔の図書館は「曝書」というのをやって、本の虫干しをしたものだ。僕が高校生のころは曝書とはいっても、実際は蔵書の点検であり、夏休みを利用して行われた。でも、僕が曝書を手伝うと珍しい本を眺めていて、いっこうにはかどらない。本が好きな生徒に声をかけて曝書の手伝いをさせるのだから、図書館としては自業自得だ。それでもせいぜい2万冊の図書館だからたかが知れている。うちの図書館では曝書をどのようにしているのだろう。館長に聞いてみようか。それにしても、僕が引越し担当にならなくてよかった。面白そうな図書を見つけてページをめくり出すかもしれないからだ。今日会った引越しの人達の中にもそんな人がいたら面白い。いないとは思うけど。もっとも、曝書や引越しとは無関係に書庫の中で古い蔵書をも眺めることが必要なのだが、だんだんそういうこともなくなった。若いうちには、機械検索に頼らずに、自分の図書館の蔵書を一覧しておくことも大事なのだが。

寰輪眞澄（疫学部）